

第3章 総務費

第3章 総務費

第1節 総務管理費

1 一般管理費

(1) 人事管理事業

ア 採用及び退職

(単位：人)

部局名	平成29年度末 職員数	平成30年4月1日 職員数					平成30年度 中の異動 増減計	平成30年度末 職員数	平成30年4月1日			平成31年4月1日 職員数					1日 との比較 平成30年4月 増減計	平成31年4月1日 職員数	再任用 職員数	総合任用 職員数
		採用	転任等	増減計	職員数	職員数			採用	再任用 職員数	総合任用 職員数	採用	転任等	増減計	職員数					
市長事務部局	628	25	△2	23	651	△25	626	26	677	27	△6	21	647	△4	28	675				
病院職員	423	50	2	52	475	△24	451	5	480	44	△1	43	494	19	7	501				
市議会事務局	8	0	0	0	8	△1	7	0	8	0	1	1	8	0	0	8				
教育委員会事務局	72	4	1	5	77	△4	73	3	80	8	△5	3	76	△1	4	80				
選挙管理委員会事務局	3	1	0	1	4	0	4	0	4	0	0	0	4	0	0	4				
監査委員事務局	4	0	0	0	4	△1	3	0	4	0	1	1	4	0	0	4				
農業委員会事務局	4	0	0	0	4	0	4	1	5	0	0	0	4	0	0	4				
水道企業	28	1	△1	0	28	△3	25	0	28	0	3	3	28	0	0	28				
消防本部	162	5	0	5	167	△5	162	0	167	4	2	6	168	1	0	168				
合計	1,332	86	0	86	1,418	△63	1,355	35	1,453	83	△5	78	1,433	15	39	1,472				

※ 平成30年度中の異動は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの間に採用及び退職した者並びに異動した者の合計です。

※ 採用は、当該部局に配置された新規採用職員数で、医師及び指導主事の採用職員を含みます。

※ 転任等は、採用及び退職を除く部局間等の異動によるものです。

※ 再任用職員数は、フルタイム勤務職員数（短時間勤務は除く。）です。

イ 職員採用試験

職 種	受験者数 (人)	採用者数 (人)	倍 率 (倍)	日 程
一般事務 (大卒)	125	13	9.6	A
一般事務 (短大・高校卒)	37	3	12.3	B
司 書	9	1	9.0	A
社 会 福 祉 士	6	1	6.0	B
土 木 技 術 士	12	3	4.0	A
建 築 技 術 士	2	1	2.0	A
保 育 士 (I)	27	10	2.7	A
保 育 士 (II)	3	0	—	A
助 産 師 ・ 看 護 師	32	24	1.5	4月・8月・11月
薬 剤 師	3	2	1.5	4月・8月・11月
臨 床 検 査 技 術 士	8	1	8.0	8月
理 学 療 法 士	9	3	3.0	8月
言 語 聴 覚 士	1	0	—	8月
管 理 栄 養 士	4	1	4.0	8月
消 防 吏 員	52	4	13.0	B
合 計	330	67	4.9	

(2) 一般職の給料等

ア 平均給料（一般会計の職員）

（平成31年1月1日現在）

区	分	人数（人）	平均給料（円）	平均年齢
一般職員	一般行政職	703	311,137	41歳11月
	技能労務職	15	348,021	52歳1月
	消防職	164	295,787	38歳3月
合	計	882	309,022	41歳4月

イ 退職手当支給状況（一般会計支出の職員）

区分	人数(人)	退職時平均給料（円）	平均在職年数	退職手当支給総額（円）	平均支給額（円）	
普通退職	9	235,122	6年10月	8,986,486	998,498	
応募認定退職	5	383,120	30年10月	99,403,156	19,880,631	
定年退職	24	435,079	38年3月	588,345,853	24,514,411	
死亡退職	1	409,000	39年9月	22,113,981	22,113,981	
合計	39		381,605	30年1月	718,849,476	18,432,038
		内訳	一般会計負担分	662,995,559		
			水道事業会計負担分	27,811,735		
			病院事業会計負担分	28,042,182		

※ 企業会計（水道・病院）に在職期間のある職員の退職手当については、その在職期間に応じて、水道事業及び病院事業の各会計で負担します。

(3) 職員数の管理状況

職員数については、第1次富士宮市行政経営プランで定めた管理基準（平成29年4月1日現在の全てのフルタイム職員数（病院部門及び配置基準のある職種（保育士、特別支援学級支援員等）を除く。））に基づき管理しました。

組織再編及び事務事業の見直しを進めた結果、管理基準とした平成29年4月1日現在の職員数1,097人に対し、平成30年4月1日現在の管理対象職員数は1,085人となりました。

なお、総人件費の推移は、普通会計における平成29年度の総人件費87億1,030万9,000円に対し、平成30年度では84億6,309万7,000円となりました。

人件費の比較（平成29年度と30年度との比較 普通会計）

（単位：千円）

	正規職員人件費	臨時職員賃金及び嘱託員報酬	委託料	総人件費
平成29年度	7,238,052	1,108,847	363,410	8,710,309
平成30年度	6,986,943	1,094,241	381,913	8,463,097
差（H30 - H29）	△ 251,109	△ 14,606	18,503	△ 247,212

※ 委託料は、市の全ての事業に係る委託料ではなく、職員数の削減に結びついた業務委託料です。

※ 正規職員人件費には、退職手当を含んでいます。

(4) 職員表彰事業

表彰日 平成30年6月1日

ア 永年勤続表彰

20年勤続 12人

イ 有功表彰 該当なし

(5) 職員研修事業

地方公務員法第39条の規定による勤務能率の発揮及び増進のため、富士宮市職員研修規程及び富士宮市人材育成基本方針に基づき職員研修を実施しました。

職員研修事業（会議研修会等負担金含む。） 13,539,957円

研修の種類	概 要	件数(件)	受講者数(人)
基本研修	（概要）各職階到達年に受講させる必修のもの （実施状況）新規採用職員研修（前期・後期・総合案内業務・市議会傍聴受付事務・ゴミ収集現場体験）、初級職員研修、中堅職員研修、上級職員研修、上級職員（Ⅱ）研修、係長研修、管理者研修、再任用職員研修、公務員倫理研修、人事評価研修（目標設定・目標設定調整会議・評価者・目標達成度調整会議）	17	1,267
職場研修	（概要）所属長等が、所属職員に対して日常の執務を通じて行うもの （実施状況）各職場で通年実施	1	—
派遣研修	（概要）職員がその職務を遂行する上で必要な知識、技術等を習得させることを目的に、研修機関等に職員を派遣し受講させるもの （実施状況）市町村職員中央研修所、全国市町村国際文化研修所（海外研修を含む。）、一般社団法人日本経営協会、静岡県、静岡県市町村振興協会、静岡県市職員研修協議会東部ブロック、富士地区広域行政連絡会、富士市・富士宮市合同研修、公益財団法人21世紀職業財団、公益社団法人日本青年会議所東海地区協議会（洋上研修）、静岡県市職員研修協議会、静岡県防災行政無線運営協議会、静岡県東部明るい選挙推進協議会	81	194
専門研修	（概要）市行政需要の複雑かつ専門化に対処するため、主としてその職務の専門的な知識、技術等の向上を図ることを目的に実施するもの （実施状況）保育士リーダー養成研修、保育士スキルアップ講座、不当要求防止責任者研修、建物被害認定研修、法制執務基礎研修	5	186
特別研修	（概要）職員の自己啓発及び職員に必要な知識、技術等を習得させることを目的に実施するもの （実施状況）通信教育講座、女性職員キャリアアップ研修、臨時職員・嘱託員対象来庁者との良好な関係構築（クレーム予防）研修、気持ちよく働ける職場づくり研修（ハラスメント防止研修）、情報セキュリティ研修、普通救命講習、文書スキル向上研修、民法研修	8	1,631
その他の研修	（概要）上記以外の職員の資質向上を図るためのもの （実施状況）メンタルヘルス研修、疲れを癒す回復講座	2	190
合 計		114	3,468

(6) 職員等健康診断事業

保健衛生事業の一環として健康診断等を実施しました。

ア 健康診断等の実施状況

名 称	内 容	受診対象者	正規職員	臨時職員・嘱託員
定期健康診断	血液学的検査	全 員	◎	○
	生化学的検査		◎	○
	尿 検 査		◎	○
	血 圧 検 査		◎	○
	胸 部 X 線 検 査		◎	○
	視 力 検 査		◎	○
	身体計測(身長・体重)		◎	○
	便 潜 血 検 査	35歳以上の者	◎	○
	聴 力 検 査		◎	○
	心 電 図 検 査	35歳以上の者及び血圧高値者	◎	○
	眼 底 検 査	血 圧 高 値 者	◎	○
	腹 囲 測 定	39歳以上の者	◎	○
	医 師 診 察		◎	○
	H C V 抗 体 検 査	39歳の者及び40歳以上の新規採用者	◎	
	肝炎(HBs抗体・抗原)検査	B型肝炎ワクチン接種者	○	
	喀 痰 (肺 が ん) 検 査	40歳以上の者	○	
前 立 腺 が ん 検 査	50歳以上の者	○		
胃 検 診	胃 部 X 線 検 査	40歳以上の者	◎	○
		40歳未満の者	○	○
婦人科検診	乳がん・子宮がん検査	30歳以上の偶数年齢の者	○	○
特定業務者 健康診断	血液学的検査	当直員及び消防、清掃センター職員で深夜業務に従事する者	◎	◎
	生化学的検査		◎	◎
	尿 検 査		◎	◎
	血 圧 検 査		◎	◎
	医 師 診 察		◎	◎
	身体計測(身長・体重)		◎	◎
	視 力 検 査		◎	◎
腹 囲 測 定	◎	◎		
予 防 接 種	破傷風ワクチン接種	消防、清掃センター等職員で感染予防を要する業務に従事する者	○	○
	B型肝炎ワクチン接種		○	○

※ ◎は必須項目、○は希望による項目です。

イ 定期健康診断受診状況及び受診結果

区 分	受診対象者数 (人) ①	受診者数 (人) ②	受診率 (%)	受診結果内訳 (人)				
				異常なし・ 心配なし	経過観察	要検査・ 要精密検査	要受診	要治療継続
正規職員	1,457	1,341	92.0	258	525	63	304	191
臨時職員・ 嘱託員	—	618	—	102	204	39	121	152

区 分	未受診者数 (人) ①-②	未受診理由内訳 (人)			他受診者を含む 受診者数 (人) ②+③	他受診者を含む 受診率 (%)
		人間ドック等 他受診③	育児、病気等 休暇中	その他		
正規職員	116	85	21	10	1,426	97.9

ウ メンタルヘルス対策

(ア) 職員カウンセリング事業 26件 13人

市内の2病院と契約し、職員の心の健康保持及び増進のため、カウンセリング事業を実施しました。

(イ) 職員ストレスチェック 1,370人

メンタルヘルス対策として全職員を対象に、ストレスチェックを実施しました。職員が自らのストレスの状況を把握し、メンタルヘルス不調を未然に防ぎ、働きやすい職場作りに繋げていきます。

エ 委 託

名 称	概 要	金額 (円)	委託先	契約方法
職員定期健康診断 (共済組合負担)	(正規職員) 便潜血、心電図 (35歳未満)、眼底、 HCV抗体、胃部X線検査		静岡県市町村 職員共済組合	
職員定期健康診断 (所属所負担分)	(正規職員) 血液、生化学、尿、血圧、聴力、心電 図 (35歳以上) 検査	7,711,048	静岡県市町村 職員共済組合	随意契約
職員定期健康診断 (追加検査及び 臨時職員等分)	(正規職員) 追加検査 胸部X線、B型肝炎、喀痰、前立腺が ん、視力、身体計測 (身長・体重)、 医師診察 (39歳以上)、腹囲 (39歳以 上) (臨時職員等) 血液、生化学、尿、血圧、胸部X線、 視力、身体計測 (身長・体重)、聴 力、心電図、胃部X線検査、医師診察 (39歳以上)、腹囲 (39歳以上)	10,226,833	公益財団法人 静岡県 予防医学協会	随意契約
婦 人 科 検 診	乳がん (30代超音波検査、40代以上マ ンモグラフィ2方向)、子宮がん検査	3,169,584	公益財団法人 静岡県 予防医学協会	随意契約
		176,688	共立蒲原総合 病院組合	随意契約

成果等

定期健康診断の実施により職員の健康状態を把握するとともに、有所見である職員に対しては、受診勧奨及び産業医や健康相談員による健康相談を行い、職員の健康保持増進を図りました。

また、未受診者については、人間ドック等の受診の勧奨及びその検査結果の提出を求め、要受診者には再検査を依頼し、職員全体の健康管理を行いました。

なお、臨時職員・嘱託員は、年度中に6か月以上の雇用期間があり、かつ勤務日数が週平均2.5日以上ある希望者に対し実施しており、定期健康診断を希望しない者に対しては、人間ドックや地域健診等を受け、健康管理するよう指導しました。

(7) 例規・行政資料管理事業

ア 条例、規則等の公布及び公示状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

区 分	条 例	規 則	規 程	告 示	公 告
件 数	28	25	1	213	117

イ 条例、規則等の制定改廃状況

(平成30年1月1日～平成30年12月31日)

区 分	制 定	改 正	廃 止	合 計
条 例	1	26	1	28
規 則	2	23	0	25
規 程	0	1	0	1
合 計	3	50	1	54

(8) 情報公開・個人情報保護制度運用事業

平成30年度の情報公開条例及び個人情報保護条例に基づく開示請求の実績は、次のとおりです。

情 報 公 開 条 例				個 人 情 報 保 護 条 例			
全 部 開 示	部 分 開 示	非 開 示	不 服 申 立 げ	全 部 開 示	部 分 開 示	非 開 示	不 服 申 立 げ
913	217	6	0	27	1	0	0

(9) バス運行業務委託事業

委 託

名 称	概 要	金 額 (円)	委 託 先	契 約 方 法
公用バス運行業務	視察・研修等のバス借上げ 62台	3,435,347	清観光(株)	随 意 契 約 (見積り合わせ)

2 文書広報費

(1) シティプロモーション推進事業

各課と連携して富士宮市の魅力を市内外に発信し、市のイメージアップや市への愛着心を育てるPRを行いました。

市のイメージキャラクターさくやちゃんの活動として、市内のイベントや滋賀県彦根市及び埼玉県羽生市で開催されたキャラクターイベントへ出演し、富士宮市の魅力をPRするとともに、啓発品(手提げ紙袋、リボンマグネット、シール、さくやちゃん名刺)の配布を行いました。

カメラ付き無人航空機(ドローン)から空撮した写真や動画を、広報ふじのみやなどの市の刊行物や公式ウェブサイトにおいて活用しました。

(2) 広報ふじのみや発行事業

広報ふじのみや及び広報ふじのみや別冊創宮を発行しました。

広報ふじのみやは毎月1日に発行し、読みやすい紙面となるよう工夫しました。

また、広報ふじのみや別冊創宮を4回発行し、市政の課題や主要な事業の進捗状況などがわかりやすく伝わるよう写真中心の紙面で構成しました。

印刷製本

名 称	規 格	数 量	金額 (円)	契約の相手方	契約方法
広報ふじのみや (創宮を含む。)	A4判	515,950部(月平均42,995部) 創宮は、6月、9月、12月、2月	12,382,057	北洋印刷(株)	指名競争入札
広報ふじのみや総集版	A4判	70冊	124,362		

(3) 広聴事業

ア 市長への手紙

市ホームページに専用フォームを用意し、また、公共施設に専用用紙を備え付け、広く市民から行政に対する意見や要望などを聴きました。これにより、75件の意見又は提案がありました。(内訳「電子メール」40件、「専用用紙」6件、「その他(専用用紙以外の封書等)」29件)

イ 市へのお問い合わせ・ご意見

市ホームページの専用フォーム、電子メールなどにより寄せられる問合せや意見を受け付けました。これにより、189件の問合せなどがあり、速やかな対応ができました。

(4) コミュニティ FM 放送広報事業

富士地区のコミュニティFM放送(富士コミュニティエフエム放送株式会社-ラジオエフ)から行政情報を、富士宮市の提供番組として放送しました。「富士宮市インフォメーション」では、市のイベント情報及び市からのお知らせを、1回2分、月曜日から金曜日までの平日1日3回(朝・昼・夕)放送しました。このうち金曜日の昼の放送は、市職員などが電話で出演する5分間の生放送番組とし、より親しみやすくタイムリーな情報提供を行いました。

また、「みんな集まれ!学校スクープ」では、毎週日曜日に小中学校の児童・生徒が学校の話題等を放送するとともに、毎週金曜日放送の高齢者の福祉・健康等の話題を発信する「ときめき倶楽部」をスポンサーとして後援しました。

委 託

名 称	概 要	金 額 (円)	委 託 先	契約方法
コミュニティFM放送 広 報 業 務	市政情報の発信	3,828,000	富士コミュニティ エフエム放送(株)	随意契約

(5) ホームページ発信事業

ア 市公式ウェブサイトの運用

市公式ウェブサイトでは、富士宮市の情報を発信し、市民の利便性の向上及び全国に富士宮市の特色ある施策や観光資源をPRしました。

発信する情報は、各部署でコンテンツ・マネジメント・システム(CMS)により作成及び更新し、サイト全体の管理は情報発信課が行いました。スマートフォン、タブレット端末等での閲覧に対応する機能のほか、外国語自動翻訳機能により、英語・中国語(簡体字・繁体字)・韓国語・スペイン語・ポルトガル語・ベトナム語に対応しました。また、音声読み上げ機能を導入し、視覚障がいのある方も市公式ウェブサイト内の情報が分かるようにしました。

市公式フェイスブックページでは、イベント会場から雰囲気伝わる画像や、職員が撮影した四季折々の富士山の画像を発信しました。

市公式ウェブサイト全ページへのアクセス数は、387万3,460件で、バナー広告による広告収入は、81万円でした。市の公式フェイスブックには、295件の情報を投稿しました。

イ 富士山ライブカメラ事業

「世界遺産富士山のまち」富士宮市を市内外にPRするため、市役所庁舎7階に設置したライブカメラを保守管理しました。ライブカメラの映像をホームページ上で公開することにより、いつでも富士山の姿を見ることができます。

アクセス数は、9万9,075件でした。

(6) 防犯灯管理整備事業

防犯灯設置費補助及び電気料助成状況

市民生活の安全の確保及び犯罪のない明るいまちづくりを推進するために、各自治会（区・町内会・班）が行う防犯灯の新設・取替え及び維持管理している防犯灯の電気料に対して、補助金を交付しました。

防犯灯設置費補助については、補助対象をLED型防犯灯に限定し、新設だけでなく、既存蛍光灯型防犯灯のLED型防犯灯への取替えも補助対象としています。

補助金額は、1灯につき1万8,000円を限度とし、併せて、専用ポールを建てる場合には、1万円を追加補助しました。

種 別	灯 数 (灯)	補 助 金 額 (円)	備 考
防犯灯設置費補助	1,613	29,220,588	17,798~28,000円/灯
防犯灯電気料助成	11,828	11,828,000	1,000円/灯

成果等

電気料等を助成することにより、防犯灯の設置を促進し、地域住民の安全確保及び明るいまちづくりに努めました。また、LED化を進めることで、電気料の削減にもつながりました。

(7) 防犯まちづくり推進事業

ア 防犯まちづくり出前講座の開催

開 催 日	開 催 場 所	受 講 対 象 者	受講人数 (人)
平成30年 6月10日	神賀区民館	地元高齢者	20
平成30年 6月22日	和田公会堂	壮年・青年	72
平成30年 7月 9日	浅間区公会堂	地元高齢者	30

成果等

防犯まちづくり出前講座は計3回実施し、122人が受講しました。講座の内容は、振り込め詐欺被害防止対策、家庭における防犯対策等で、特に被害に遭いやすい高齢者に対して、防犯意識の高揚を図ることができました。

イ 防犯まちづくり推進講座

地域防犯活動の裾野を広げることで、市民による自主的な防犯活動を促進し、地域の安全確保及び防犯意識の高揚を図ることを目的に防犯まちづくり推進講座を開催しました。なお、受講者については各区長から推薦をいただき、33人を受講対象としました。

開催日	開催場所	内 容	講 師
平成30年11月 1日	市役所会議室	開講式 自己紹介 「富士宮警察署管内の身近な犯罪を知ろう」	富士宮警察署生活安全課 課長 杉山慎一
平成30年11月20日	市役所会議室	市内の犯罪のチェックポイント	防犯まちづくりアドバイザー 船山恵子 富士宮防犯協会 堀水利恵
平成30年12月20日	富士宮市民文化会館 大ホール	講演会 「防犯ボランティアが育む！ 子どもたちの安全と安心！ ～見守りの効果と可能性、 安全に行うためのコツ～」	うさぎママのパトロール教室 安全インストラクター 武田信彦氏
平成31年 1月 9日	市役所会議室	実技 「地域を歩いてみよう」 閉講式	防犯まちづくりアドバイザー 白石裕一・船山恵子 富士宮防犯協会 堀水利恵

成果等

受講者は防犯対策、防犯情報及び警察の活動状況について理解を深めることができました。さらに、地域における防犯活動の事例紹介及び防犯点検を行ったことにより、防犯意識の向上につながりました。

3 市民相談費

市民相談事業

(1) 市民相談等

市民の日常生活における悩み事相談、弁護士等の協力による法律的な諸問題の相談等、広範囲にわたる各種相談を実施しました。(単位：件)

名 称	相談件数	相 談 内 容
市 政 相 談	202	都市整備部61、環境部42、保健福祉部32、産業振興部27、市民部21、 財政部9、企画部4、水道部2、教育委員会2、総務部1、その他1
一 般 相 談	2,149	相続・贈与438、婚姻・親族293、金銭貸借162、相隣162、借地・借家104、 税77、労働71、契約68、福祉62、不動産売買60、その他652
弁 護 士 相 談	175	婚姻・親族25、契約24、損害賠償22、金銭貸借18、借地・借家15、相隣15、 相続・贈与13、労働8、不動産売買3、福祉2、建築2、刑事事件2、その他26
司法書士相談	41	相続・贈与18、登記9、不動産売買3、借地・貸地2、金銭貸借2、その他7
税 理 士 に よる税務相談	42	相続22、税務申告6、不動産売買5、贈与3、その他6
外 国 人 相 談	7,515	所得・納税証明等申請901、医療・予防接種588、学校教育563、 市営・県営住宅528、在留資格464、福祉458、市税・県税・国保税415、 保育園入所申込382、国保・社保366、求職・内職・求人299、その他2,551

(2) 陳 情

陳情を通して寄せられた意見、要望等については、これを市政に反映させるよう努めました。なお、陳情は5件ありました。

4 財政管理費

地方公会計整備促進事業

委 託

名 称	概 要	金額(円)	委 託 先	契約方法
平成30年度富士宮市 財務書類作成等業務	固定資産情報の調査及び財務書類 の作成	3,691,980	税理士法人ヤマダ会計	随意契約

成果等

総務省から示された地方公会計における統一的な基準に基づき、発生主義・複式簿記による財務書類を整備し、公表することに加え、各種指標について、経年比較及び類似団体比較を行い、財務状況の透明性及び健全性の確保に努めました。

5 財産管理費

(1) 一般諸経費

建物火災保険に係る保険契約等

ア 建物総合損害共済契約

契 約 の 相 手 方	加 入 物 件	件数(件)	棟数(棟)	共 済 責 任 額 (円)	共済基金分担金(円)
公益社団法人全国市有物件災害共済会	市庁舎ほか	300	838	6,461,229,000	6,516,276

イ 自動車損害共済契約

契 約 の 相 手 方	台 数 (台)	共 済 基 金 分 担 金 (円)
公益社団法人全国市有物件災害共済会	246	3,576,023

ウ 自動車損害賠償責任保険契約

契 約 の 相 手 方	台 数 (台)	保 険 料 (円)
民間保険会社	18	383,720

(2) 庁舎維持管理事業

ア 委 託

名 称	概 要	金額(円)	委 託 先	契 約 方 法
庁舎清掃業務	本庁の清掃	14,385,600	タフカ(株)富士支店	指名競争入札
庁舎当直警備業務	本庁の当直警備	4,976,640	太平ビルサービス (株)静岡支店	指名競争入札
庁舎等機械警備業務	本庁等の機械警備	680,448	総合警備保障(株)ほか	随意契約
庁舎設備管理及び建築物 環境衛生管理業務	本庁の電気、空調等の日常運転及び ビル管理法に基づく環境衛生管理	21,254,400	(株)静岡セイコー	指名競争入札
庁舎乗用エレベーター 保守点検業務	エレベーター5基の保守 点検	5,741,280	東芝エレベーター(株) 静岡支店	随意契約

イ 工 事

名 称	工 種 ・ 概 要	金額 (円)	受 注 者	契約方法
富士宮市庁舎照明具LED 化工事	LED一体型照明器具(シ ステム天井用ほか)404台	19,332,000	(株)伊藤電気工事	公募型指名 競争入札
富士宮市役所庁舎長寿命化 工事(機械設備工事)	電気式エアコン室外機14 台、室内機61台、自動制御 設備機器の更新	130,723,200	(株)小野田総合設備	事後審査型 制限付き 一般競争入札
富士宮市庁舎長寿命化工事 (議会棟工区)(平成30年 度分)	庁舎議会棟屋上の防水及 び外壁改修	124,956,000 (平成30年度分 12,495,600)	(株)大石組	事後審査型 制限付き 一般競争入札

成果等

照明をLED化させたことで、消費電力を削減し、温室効果ガス抑制及び地球温暖化対策の推進に寄与することができました。

老朽化した空調設備を更新することにより、消費電力を削減し、温室効果ガス抑制及び地球温暖化対策の推進に寄与することができ、また庁舎内の環境整備が図られました。

議会棟工区について、平成30年度に実施した事業を令和元年度に継続します。

(3) 庁舎維持管理事業(繰越明許分)

平成29年度に実施した次の事業を、平成30年度に繰り越して実施しました。

名 称	工 種 ・ 概 要	金額 (円)	受 注 者	契約方法
富士宮市役所庁舎長寿命化 工事(低層棟工区)	庁舎低層棟屋上の防水 及び外壁改修	98,282,680	無双建設(株)	事後審査型 制限付き 一般競争入札

(4) 公共施設等総合管理事業

市有建築物の長寿命化と中長期的な保全費用の平準化を図るため、対象施設の現地調査を実施し、工事優先度を付けた短期保全計画(平成30年度～令和2年度)を策定しました。

短期保全計画

事業年度		平成30年度(決算)		令和元年度(計画)		令和2年度(計画)	
		金額(円)	件数	金額(千円)	件数	金額(千円)	件数
公共建築物長寿命化 計画対象事業	工 事	1,051,650,520	20	1,057,280	12	1,079,406	14
	設計委託	26,298,000	3	30,480	3	12,700	1
市営住宅長寿命化 計画対象事業	工 事	42,204,240	3	18,900	2	214,150	5
	設計委託	—	—	—	—	—	—
年度別事業費計		1,120,152,760	26	1,106,660	17	1,306,256	20

成果等

平成30年度において、公共建築物長寿命化計画対象事業では、20件(事業費1,051,650,520円)の工事、3件(事業費26,298,000円)の設計委託を実施し、市営住宅長寿命化計画対象事業では、3件(事業費42,204,240円)の工事を実施した結果、劣化の進んだ公共施設の維持保全を図ることができました。

(5) 国・県補助市有林管理業務

ア 森林環境保全直接支援事業

委託

名 称	概 要	金額(円)	委託先	契約方法
市有林明星山間伐・森林作業道開設業務	間伐 A=5.40ha 確定材積 301.574m ³ 森林作業道 延長1,014m	8,893,800	富士森林組合	指名競争入札
市有林広見間伐・枝打ち業務	保育間伐・枝打ち A=4.17ha 間伐率 30% 地上高 6m 枝打ち幅 2m	2,916,000	富士森林組合	指名競争入札

イ 市単独市有林管理事業

委託

名 称	概 要	金額(円)	委託先	契約方法
市有林小屋坂主伐業務	A=2.33ha 確定出材積 1,185.505m ³	11,100,240	富士森林組合	指名競争入札
市有林琴平山ほか1ヶ所樹皮剥ぎ防止ネット巻替え業務	A=11.04ha ネット巻替え	3,348,000	富士森林組合	指名競争入札

6 企画費

(1) 地域間交流事業

北部・芝川地域と街中の商店街が、出張販売などの買い物を通じて交流し、双方の活性化を図りました。

委託

名 称	概 要	金額(円)	委託先	契約方法
地域支援サービス出張商店街プロジェクト業務	商店街の商品の出張販売、中心市街地への買い物バスツアーの開催等	5,440,000	企業組合富士宮・食のひらめき会	随意契約

成果等

商店街の商品の出張販売会を15会場で計39回開催し、新たな利便性の提供と人の交流が生まれました。

また、北部及び芝川地域から中心市街地への買い物バスツアーを実施し、商店街との交流をさらに深めるとともに、社会福祉協議会との連携により、地域の見守り活動や健康福祉サービスを行い、地域支援が充実しました。

(2) 夫婦都市提携50周年記念事業

近江八幡市との夫婦都市提携50周年（金婚）を迎え、両市の絆をより一層深めることを目的に1年間にわたり様々な記念事業を実施しました。

平成30年7月28日には、近江八幡市の関係者を招いて記念式典を開催し、これからの両市の更なる発展を目指して、「輝くまち共同宣言」を行うとともに、同年11月9日には、近江八幡市で開催された記念式典に、富士宮市の関係者として出席しました。

このほか、特産品まつりへの近江八幡市ブースの出展、観光協会による観光誘客キャンペーン、民間旅行会社による近江八幡市訪問ツアーなど、年間を通して、10を超える記念事業を市民や各種団体等と一緒に実施し、多くの方々に参加していただきました。

成果等

夫婦都市提携50周年を契機に、市民に近江八幡市を身近に感じ、かつ愛着を持ってもらうための新たな交流に結び付けていくことができました。

(3) ふじのみや寄附金事業

ふじのみや寄附金を受納し、寄附していただいた市外在住の方を対象に返礼品を贈呈しました。

ふじのみや寄附金受納額 5万5,309件 7億2,523万5,452円
(他費目含む合計 5万5,310件 7億3,523万5,452円)
返礼品贈呈等経費合計 4億4,293万4,366円
返礼品数 約250品

成果等

市外在住の方から、多くのふじのみや寄附金を受納するとともに、返礼品の贈呈を通じて、本市の産業や特産品を全国に発信しました。

(4) 首都圏シティセールス推進事業

平成28年度に策定した首都圏シティセールス戦略指針に沿って、事業の展開を図りました。

委 託

名 称	概 要	金額(円)	委託先	契約方法
首都圏シティセールス 富士宮市オリジナル 楽曲作成等業務	本市のイメージを楽曲にし、その楽曲を新たなツールとして活用し、市内・市外に本市の魅力を発信	2,649,240	Blue-music(株)	随意契約

成果等

作成した本市オリジナル楽曲は、首都圏在住の方々に向けて発信するとともに、市内イベントにおいても披露することで、市外のみならず、市内への周知も図られ、関係人口、定住人口の拡大に向けたシティセールス施策に繋がりました。

(5) 移住・定住促進事業

首都圏での移住相談会への出展やパンフレット等による移住情報の提供、移住定住ポータルサイトの充実、定住推進団体との連携により、移住者の受入れを図りました。

県外からの移住者の受入	21世帯61人
うち定住推進団体への移住	稲子地区 1世帯1人 猪之頭地区 1世帯5人 青木平地区 2世帯4人
移住定住奨励金の交付	17世帯 1,930万円
移住者首都圏通勤支援助成金	3世帯 14万2千円

成果等

新たに青木平地区を定住推進地区に加え、移住・定住を促す環境の充実を図りました。

(6) 世界遺産のまちづくり推進事業

富士山世界文化遺産富士宮市行動計画及び世界遺産のまちづくり整備基本構想の推進に係る各種事業を実施しました。平成28年度にプロポーザル審査により事業者を決定し整備を進めてきた富士山本宮浅間大社東側市有地整備事業は、平成31年3月23日にブルワリーレストランとしてオープンしました。

また、平成30年度は富士山世界遺産登録5周年を記念して、富士宮市ゆかりの俳優見浩太朗さんによるトークショー、富士山世界遺産登録5周年記念祭、湧玉池ライトアップ及び世界遺産コンサートをを行い、世界遺産のまちづくりに向けての機運醸成を図りました。

ア 委 託

名 称	概 要	金額(円)	委託先	契約方法
富士山世界遺産登録5周年記念東儀秀樹・世界遺産コンサート実施業務	コンサートの実施	5,287,680	NPO法人世界遺産コンサート	随意契約

成果等

雅楽師の東儀秀樹さんを招き、「富士山に抱かれたまちの音楽会～富士山への思い この調べにのせて～」をテーマにコンサートを開催しました。市内外から1,053人の聴衆が来場し、皆で富士山世界遺産登録5周年を祝うとともに、あらためて富士山が私たちの生活にもたらす恩恵に対する感謝の気持ちを映像と音楽で分かち合いました。コンサートには市内に拠点を持つ本門寺重須孝行太鼓保存会、富士宮プレミアムコンサート合唱団が参加しました。なお、コンサートに先立ち、富士山本宮浅間大社にて東儀秀樹さんによる公開奉納演奏が行われました。

開催日 平成31年3月16日(土)

会場 富士宮市民文化会館大ホール

(7) 世界遺産のまちづくり推進事業(繰越明許分)

世界遺産のまちづくり整備基本構想の推進に係る交流拠点創出ゾーンにおける土地購入について、平成29年度分を次のとおり繰り越して実施しました。

ア 公有財産購入

名 称	件 数(件)	面 積(m ²)	金 額(円)
一般県道富士宮富士公園線歩道整備事業に係る代替地取得事業	1	414.12	33,129,600

(8) 女性の活躍推進事業

子育て世代などに向けた講座の開催や、身近なコンビニエンスストアを活用した子育て支援施策を実施するとともに、母親が社会とのつながりを持てる環境整備に取り組みました。

委 託

名 称	概 要	金額(円)	委 託 先	契約方法
母力応援プログラム業務	妊娠期や子育て世代向けの各種講座の開催等・ふじのみやベビーステーション事業の推進	6,000,000	NPO法人母力向上委員会	随意契約
ハハラッチ業務	講座を受けた母親記者が市の魅力を情報発信	2,000,000	NPO法人母力向上委員会	随意契約

成果等

講座やイベントの開催を通して、妊娠・出産・子育てをプラスにするきっかけの場を提供することができました。また累計で市内48店舗のコンビニをふじのみやベビーステーションとして認定登録しました。

ハハラッチ事業は、市公認の21人の記者が母親目線で市の魅力を専用ホームページで発信し、シティセールの役割を担うとともに、子育て中の女性の活躍にも寄与することができました。

7 出張所費

施設維持管理費

ア 委 託

名 称	概 要	金額(円)	委 託 先	契約方法
芝川会館清掃業務	会館の日常・定期清掃	2,797,200	(株)カンザイ	指名競争入札

イ 工 事

名 称	工 種 ・ 概 要	金額(円)	受 注 者	契約方法
芝川会館長寿命化工事	建築工事・階段室屋根防水工事、空調設備改修、文書庫開口部改修	46,872,000	(株)旭建設	公募型指名競争入札

成果等

雨漏りの原因であった階段室屋根の防水工事、文書庫開口部の改修及び空調設備改修等を行い、施設の長寿命化の対応を図りました。

8 交通安全対策費

自転車駐車場管理事業

市内 5 か所の自転車等駐車場施設内の清掃・設置物の維持管理及び自転車や原動機付自転車等を整理・整頓することにより、利用者が安全・安心に使用できるようにしました。

委 託

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契約方法
自転車駐車場管理事業	施設内の清掃、樹木の剪定、自転車等の整頓、設置物の維持点検等	2,267,713	公益社団法人富士宮市 シルバー人材センター	随 意 契 約 (見積り合わせ)

9 生活交通対策費

生活交通確保対策事業

(1) 市営バス運行事業者車両購入費補助金

市民の日常生活に必要な交通手段の確保を図るため、老朽化等に伴い市営バス車両を購入する市営バス運行事業者に対し、車両購入費の補助を行いました。

概 要	金 額 (円)	交 付 先
バス車両購入費 (2台分) に対する補助金	7,273,000	富士急静岡バス(株)

成果等

低床バス化により乗降性が向上するとともに、座席数を12席から18席に増やし立乗り者を減らすことで、利用者の利便性及び安全性が向上しました。

(2) 地方バス路線維持費補助金

交通弱者 (高齢者等) にとって重要な交通手段であるバス路線を維持し、市民の公共交通を確保するため、不採算バス路線を抱えるバス事業者に、補助金を交付しました。

富士急静岡バス株式会社への補助金額 2,029万6,000円 (対象路線 9 系統)

山梨交通株式会社への補助金額 488万8,000円 (対象路線 2 系統)

成果等

民間バス路線を維持し、富士急静岡バス株式会社の路線で約 23万5,000人、山梨交通株式会社の路線で約 2万1,000人の利用があり、地域の生活交通を確保しました。

(3) 市営バス (宮バス) 運行業務

市営バス (宮バス) の運行継続のため、4月1日に芝川路線の委託事業者を変更、6月2日から東南循環と北循環の土曜日運休、10月1日から東南循環の南コースを路線廃止し、これにより、市営バス (宮バス) を運行し地域の生活交通を確保しました。

委 託

名 称	概 要	金額(円)	委 託 先	契約方法
富士宮市市営バス運行業務	市営バスの運行及び市営バス車輛の整備	19,558,091	富士急静岡バス(株)	随意契約
富士宮市市営バス運行業務	市営バスの運行及び市営バス車輛の整備	22,967,386	信 興 バ ス (株)	随意契約

成果等

中央循環は年間359日、5,288便を運行し、利用者は4万2,476人、東南循環(東コース)は年間261日、1,566便を運行し、利用者は8,932人、東南循環(南コース)は9月末までで運行を終了し、運行日数は136日、816便を運行し、利用者は1,481人でした。北循環は年間261日、1,566便を運行し、利用者は1万4,407人でした。また、芝川地域を運行するバスは年間311日、5,598便を運行し、利用者は芝富線4,924人、稲子線3,659人、香葉台線5,761人、稗久保線8,486人であり、学生・高齢者をはじめ多くの市民の生活交通を確保しました。

(4) デマンド型乗合タクシー(宮タク)運行業務

市内の広い地域を9つのエリアに分け、デマンド型乗合タクシー(宮タク)を運行し、宮バスの6月2日からの東南循環・北循環の土曜日の運休に伴う代替として、内房エリアを除くすべてのエリアでこれまで運行がなかった土曜日を運行しました。

委 託

名 称	概 要	金額(円)	委 託 先	契約方法
富士宮市デマンド型乗合タクシー運行業務	山 宮 エ リ ア	3,887,930	第 一 交 通 (有)	随意契約
	山 本 エ リ ア	989,382	岳 南 自 動 車 (株)	
	安 居 山 エ リ ア	487,473	ホ ン ダ タ ク シ ー (株)	
	上 野 エ リ ア	2,196,912	ホ ン ダ タ ク シ ー (株)	
	南 部 エ リ ア	50,420	ホ ン ダ タ ク シ ー (株)	
	富 士 根 エ リ ア	970,405	富 士 宮 交 通 (株)	
	北 山 エ リ ア	1,878,658	(株) 須 走 タ ク シ ー	
	北 部 エ リ ア	732,568	(株) 須 走 タ ク シ ー	
	内 房 エ リ ア	178,535	(株) 芝 川 タ ク シ ー	
	合 計	11,372,283		

成果等

山宮エリアは1,800台運行し3,229人、山本エリアは1,263台運行し1,884人、安居山エリアは607台運行し898人、上野エリアは1,038台運行し1,863人、南部エリアは102台運行し111人、富士根エリアは836台運行し1,308人、北山エリアは1,000台運行し1,232人、北部エリアは391台運行し490人、内房エリアは152台運行し179人の利用があり、地域の生活交通を確保しました。

10 市民活動支援費

(1) 地域交流拠点施設整備事業

委 託

名 称	概 要	金額(円)	委 託 先	契約方法
平成29・30年度(仮称)富士宮市富丘交流センター設計業務	(仮称)富丘交流センターの基本設計・実施設計作成	18,227,040	(株)アルファ設計	指名競争入札(4者)
平成30年度(仮称)富士宮市富丘交流センター建設工事に係る地質調査業務	(仮称)富丘交流センターの基本設計・実施設計の際の建設予定地の地質調査	3,088,800	(株)フジヤマ 富士営業所	指名競争入札(7者)

成果等

(仮称)富丘交流センターを整備するに当たり設立した地域住民等からなる建設検討委員会での意見を参考とした整備基本構想を基に基本設計・実施設計を行いました。

(2) 富士宮駅前交流センター運営事業

指定管理者による管理

名 称	概 要	金額(円)	指 定 管 理 者
富士宮駅前交流センター運営業務	管 理 運 営	52,983,000	公益財団法人富士宮市振興公社

成果等

指定管理者による事業運営及び管理の下、第二中学校区の地区公民館としての機能充実を図りながら、国際交流活動やNPO等の市民活動の支援を行った結果、会議室などの施設の稼働率は51.4%と高く、高校生議会で高校生から提案のあったフリーラウンジスペースも、多くの学生の利用がありました。また、図書の貸出しは、1日当たり20冊の利用があり、駐車場の利用状況も、1日平均147台と昨年度と同程度の利用がありました。

(3) 大富士交流センター運営事業

指定管理者による管理

名 称	概 要	金額(円)	指 定 管 理 者
大富士交流センター運営業務	管 理 運 営	36,500,000	公益財団法人富士宮市振興公社

成果等

指定管理者による事業運営及び管理の下、大富士中学校区の地区公民館としての機能充実を図りながら、地域の市民活動の場を提供した結果、会議室などの施設の稼働率は49.5%、また蔵書数を充実させた図書室の利用者数は、1日当たり64人で、図書の貸出しは、1日当たり144冊と昨年度を上回る利用がありました。

11 国際交流費

(1) 都市交流事業

ア サンタモニカ市との交流事業

交換学生事業

富士宮市の高校生3人（男1人女2人）を派遣するとともに、サンタモニカ市の高校生2人（男1人女1人）を受け入れました。

派遣期間 平成30年7月21日～8月3日

受入期間 平成30年8月4日～17日

成果等

富士宮市とサンタモニカ市の高校生が、それぞれの家庭でのホームステイを通じて、異文化に触れるとともに、交流を深めることができました。

イ 栄州市との交流事業

(ア) 産業交流訪問団受入

栄州市都市課長、議員、国際交流協会会長、木材会社等、総勢9人を受け入れました。

受入期間 平成30年5月4日～6日

成果等

日本建築専門学校や世界遺産センター等の視察を行い、富士宮産木材の素材や製造の技術等をPRできました。

(イ) 文化産業交流訪問団派遣

派遣期間 平成30年10月19日～22日

派遣者 市長、市議会議長、林業関係者、文化団体等

成果等

初の文化交流として銭太鼓の稲葉会を派遣し、豊基（ブンギ）人參祭りで舞台披露をしました。産業分野では、富士ひのき木材輸出入をテーマに協議を行いました。

ウ 紹興市との交流事業

(ア) 友好訪問団受入

紹興市長、文化団体、紹興酒関係者、企業経営者等24人

受入期間 平成30年8月26日～27日

成果等

市内文化施設等見学や、意見交換を行い、文化面から両市の交流を深めることができました。

(イ) 友好訪問団派遣

派遣期間 平成30年11月4日～7日

派遣者 市長、市議会議長、産業振興部長、教育部長 等

成果等

第2回紹興友好都市大会に参加し、紹興市との交流深化と、現地企業を交え経済交流を見据えた取組PRができました。

- エ 台南市との交流事業
富玉文化風景写真展参加
派遣期間 平成30年12月6日～10日
派遣者 市民部長、教育部長 等
富玉文化風景写真展開催（市役所市民ホール）
展示期間 平成30年10月7日～12日

成果等

手漉き和紙独特の質感と両市の写真風景を通じて、双方の文化理解や両市民交流を行いました。台南市で行われた表彰式に参加し、富士宮市長賞の表彰を行いました。

(2) 中学生国際交流事業

- ア 富士宮市中学生訪問団の派遣
富士宮市の中学生17人、引率5人、総勢22人を派遣しました。
受入期間 平成30年10月18日～22日

成果等

市内中学生訪問団を派遣し、栄州市内の中学校での授業参加等を行い、同年代生徒との親交を深めるとともに、日韓両国の歴史、文化を身近に感じ、両市の友好を深めることができました。

- イ 世界にはばたく子どもたち育成事業
市内中学生26人をニュージーランド・オークランド近郊に派遣しました。
派遣期間 平成30年7月29日～8月7日

成果等

グローバル人材育成のため、新規事業として実施された本事業では、現地一般市民宅で7泊のホームステイ・現地学校での語学研修等を通じ、異文化理解の精神や国際社会に対応できる積極性を養うことができました。また同時に、研修を通して英語学習への意識向上及び英語コミュニケーション能力の上進に寄与し、研修後には本研修で得られた学習や体験を市内中学生全体が共有できるよう、学校・地域内等に広める機会を作りました。

(3) 市単独運営費補助金

- 富士宮市国際交流協会に対する補助
国際的な講座やイベントを通しての市民交流事業や多国籍市民への支援事業等の自主事業費、また、紹興市及び栄州市の周年事業に合わせた交流事業費、富士宮国際姉妹都市協会の交換学生事業等民間の国際交流団体への支援事業費等や運営費の一部を補助しました。
交付先 富士宮市国際交流協会
補助金 190万円

12 都市提携費

夫婦都市児童交歓会事業

第50回交歓会は、近江八幡市に招かれ、休暇村 近江八幡を拠点とし、宿泊体験、環境学習、キャンドルファイヤー、沖島でのオリエンテーリング、市内見学等の体験を通して、両市児童の親睦を深めました。

- 期 間 平成30年7月30日～8月1日
参加児童数 富士宮市 36人 近江八幡市 36人 計 72人

13 男女共同参画推進費

(1) 男女共同参画推進事業

男女が共に個性と能力を十分に発揮できる活力ある社会の構築を目指し、男女共同参画に対する理解を深めるための事業を実施しました。

ア 第3次富士宮市男女共同参画プランの推進

男女共同参画社会の形成について、総合的かつ長期的な視点に立ち、効果的に推進するため、庁内組織である富士宮市男女共同参画推進会議を開催し、プランに掲げた主要施策の進行管理及び推進を図りました。

イ 富士宮男女共同参画フォーラム

男女共同参画について幅広い市民への理解と啓発を目的に、男女共同参画センター利用団体で組織した実行委員会への委託事業として実施しました。

平成31年2月3日、総合福祉会館安藤記念ホールにおいて市民210人の参加の下、「「オール1の落ちこぼれ、教師から主夫になる」～性別では決まらない役割分担～」と題した宮本延春さんの講演、男女共同参画センター利用団体による活動発表のほか4団体のステージ上演を行いました。

ウ 男女共同参画セミナー

男女共同参画社会の実現に向け「創ろう 魅力ある 私たちの ふじのみや」というテーマで、アサーティブコミュニケーションや海外における男女の役割などに焦点をあてた講座を4回開催しました。受講者は163人でした。

エ 審議会等における女性登用促進

平成30年度の女性の審議会及び委員会への登用率については、目標値30パーセントに対し、実績は25.5パーセントでした。

(2) 女性のための相談事業

女性が抱える様々な悩みについて男女共同参画の視点で対応し、傾聴、助言などを行うとともに、必要に応じて他の専門相談窓口などの情報を提供しました。

電話相談 139件 面接相談 36件

(3) 社会参画支援事業

出産・育児・介護等により一時休業している女性や自己のスキルアップを図る女性を対象に、仕事に活かすパソコン講座を3講座、24回開催しました。受講者は31人でした。また全講座を託児付きとしました。

14 工事検査費

(1) 工事検査

富士宮市建設工事検査規程に基づき、完成検査、中間検査、部分払検査、材料検査を次のとおり実施しました。

1件130万円以下の検査は、富士宮市建設工事少額工事事務取扱要領により、成績評定点を付けずに優・良・可の総合評価のみとしています。

ア 1件130万円を超える検査

工事担当課	完 成 検 査			既済部分	中間	部分払	材料製造	材料	修補	総検査件数
	件数(件)	完成金額(円)	平均評定点							
道路課	46	371,378,520	77.56	0	1	0	0	0	0	47
河川課	25	267,424,200	77.16	0	1	0	0	0	0	26
都市整備課	5	158,841,000	77.76	0	1	0	0	0	0	6
資産活用課	44	2,127,868,920	76.66	0	17	6	0	6	0	73
花と緑と水の課	9	123,275,520	76.66	0	0	0	0	2	0	11
水道工務課	35	747,719,640	76.71	0	5	0	0	0	0	40
下水道課	18	360,221,680	78.02	0	1	0	0	1	0	20
富士山世界遺産課	5	175,975,200	76.20	0	2	0	0	0	0	7
建築住宅課	3	42,204,240	74.50	0	0	0	0	0	0	3
農業政策課	5	22,464,000	77.22	0	0	0	0	0	0	5
病院管理課	3	50,058,000	78.40	0	0	0	0	2	0	5
合計	198	4,447,430,920	77.09	0	28	6	0	11	0	243

イ 1件130万円以下の検査

工事担当課	完 成 検 査				
	件数(件)	成 績			完成金額(円)
		優	良	可	
道路課	25	0	25	0	20,963,880
河川課	33	1	32	0	33,573,960
花と緑と水の課	8	0	8	0	8,038,440
水道工務課	7	0	7	0	6,526,440
下水道課	49	0	49	0	47,140,920
富士山世界遺産課	8	0	8	0	8,320,320
建築住宅課	1	0	1	0	550,800
農業政策課	5	0	5	0	2,952,720
観光課	2	2	0	0	2,251,800
合計	138	3	135	0	130,319,280

(2) 設計審査

工事設計審査及び外部委託に係る設計審査を次のとおり実施しました。

工事担当課	建設工事		委 託	
	件数(件)	審査設計額(円)	件数(件)	審査設計額(円)
道路課	10	236,556,720	5	56,920,320
河川課	1	19,970,280	2	18,512,280
都市整備課	3	144,622,800	0	0
資産活用課	36	4,162,817,600	11	167,397,200
花と緑と水の課	3	87,719,760	0	0
水道工務課	24	733,559,760	5	58,212,000
下水道課	16	514,869,000	2	12,231,000
富士山世界遺産課	2	106,315,200	0	0
建築住宅課	2	37,011,600	0	0
農業政策課	1	15,057,360	0	0
病院管理課	4	213,778,000	0	0
合計	102	6,272,278,080	25	313,272,800

成果等

低入札工事においても監督体制の強化の指導及び査察等を実施した結果、全体的に通常入札と変わらない工事の品質確保が図られました。

15 電子計算組織運営費

(1) 電子計算組織運用事業

ア 委託

名 称	概 要	金額 (円)	委 託 先	契約方法
平成28年度導入インターネット接続用仮想環境等機器一式保守業務	ネットワーク機器等の保守及び運用支援	3,089,664	(株)富士通エフサス静岡東部支店	随意契約
電子計算機プログラミング業務	共同電算システム等のEUC対応の支援等	8,806,320	(株)データサービスセンター	随意契約
平成28年度導入財務会計システム管理運用業務	財務会計システムの管理支援	2,817,072	富士通(株)静岡支社	随意契約
平成30年度業務システム新クライアントOS対応業務	共同電算業務システムのOS及びブラウザのバージョンアップに伴うミドルウェアの変更作業	4,104,000	西日本電信電話(株)静岡支店	随意契約
平成30年度住基系・インターネット系セキュリティ対策ソフト変更業務	住基系及びインターネット系のセキュリティ対策ソフトの変更に伴う配信サーバの設定変更	2,112,480	(株)富士通エフサス静岡東部支店	随意契約
合 計		20,929,536		

イ 電算機器等の借り上げ状況

名 称 等	金額 (円)	契 約 の 相 手 方	契 約 方 法
平成28年度導入出先機関VPN接続用機器一式	2,901,744	NTTファイナンス(株)静岡支店	指名競争入札
平成28年度導入個人情報利用事務用端末及び2要素認証装置	19,113,408	NTTファイナンス(株)静岡支店	指名競争入札
平成28年度導入インターネット接続用仮想環境等機器一式	27,730,512	富士通リース(株)静岡支店	指名競争入札
平成27年度導入各課配備パソコン及び一人1台パソコン一式	3,969,000	NECキャピタルソリューション(株)静岡支店	指名競争入札
平成29年度導入複合機一式	4,434,306	(株)スワベ商会富士支店	指名競争入札
平成27年度導入インターネット側セキュリティ対策機器一式	2,607,552	NECキャピタルソリューション(株)静岡支店	指名競争入札
平成25年度導入統合OAシステム関連機器(ADサーバ等)	2,826,810	NTTファイナンス(株)静岡支店	指名競争入札
平成25年度導入職員一人1台パソコン一式	4,680,060	JA三井リース(株)静岡支店	指名競争入札
平成26年度導入職員一人1台パソコン一式(6月分)	8,177,112	富士通リース(株)静岡支店	指名競争入札
平成26年度導入職員一人1台パソコン一式(11月分)	5,554,008	富士通リース(株)静岡支店	指名競争入札
平成29年度導入情報系シンクライアント環境機器一式	8,276,256	NTTファイナンス(株)静岡支店	指名競争入札
平成30年度導入住基系用パソコン一式	2,476,656	NECキャピタルソリューション(株)静岡支店	指名競争入札
合 計	92,747,424		

ウ 負担金

名 称	概 要	金額 (円)
平成30年度自治体情報セキュリティクラウドの共同利用に係る負担金	県及び県下35市町で共同利用する自治体情報セキュリティクラウドの負担金	6,091,341
合 計		6,091,341

(2) 富士市及び富士宮市共同電算化事業

負担金

名 称	概 要	金額 (円)
富士市及び富士宮市共同電算化推進事業負担金（平成30年度分）	富士市及び富士宮市共同電算化事業に関する委託事業（事業期間平成25～31年度）の事業費5,376,270,503円に係る平成30年度富士宮市負担分	331,121,188
富士市及び富士宮市共同電算化事業	社会保障・税番号制度システム改修（厚生労働省分）の富士宮市負担分	7,294,941
富士市及び富士宮市共同電算化事業	マイナンバーカード等の記載事項の充実に係るシステム改修の富士宮市負担分	6,466,377
富士市及び富士宮市共同電算化事業	社会保障・税番号制度システム保守の富士宮市負担分	6,894,040
富士市及び富士宮市共同電算化事業	介護保険システム法制度対応（8月制度改正）の富士宮市負担分	6,262,263
富士市及び富士宮市共同電算化事業	後期高齢システム法制度対応の富士宮市負担分	5,883,408
合 計		363,922,217

成果等

社会保障・税番号制度の情報連携の開始により、一部の届出で住民票や所得証明書等の添付が省略され手続きの簡素化がされました。また、市町村間の照会は、文書でのやり取りから、番号制度情報提供ネットワークシステムでのやり取りに変わり、事務の効率化と迅速化がされました。

(3) 光ファイバ網整備事業

市内の光ファイバ網未整備地域における光ファイバ網を整備する事業者に対して、補助金を交付しました。

補助金

整備地域	交付先	補助金の種類	金額 (円)
柚野地域	西日本電信電話(株)静岡支店	利用促進支援事業	6,556,000

成果等

光ファイバ網の整備により、この地域のインターネット接続環境が改善し、情報の取得及び発信等の地域格差が解消されました。

16 諸 費

(1) 国・県支出金を伴う事業費補助金

自治会活動の拠点となる区民館等の地区集会所の整備に対して補助金を交付しました。

地域コミュニティ施設整備事業費補助金

種 別	件 数(件)	補 助 金 額 (円)
地 区 集 会 所 新 築	1	7,000,000
地 区 集 会 所 修 繕	16	3,951,000

(2) 各種補助金

自治会活動の拠点となる区民館等の建設及びコミュニティ活動に必要な備品整備に対する補助金を交付しました。

自治総合センターコミュニティ助成金

種 別	件数(件)	補助金額(円)	備 考
一般コミュニティ助成	1	2,500,000	備品整備
コミュニティセンター助成	1	15,000,000	区民館建設

第2節 徴 税 費

賦課徴収費

固定資産税等賦課事業

委 託

名 称	概 要	金額(円)	委 託 先	契約方法
地 番 図 分 合 筆 等 加 除 修 正 業 務	土地の分合筆等に伴う異動内容について、地番図(地番現況図)データへの加除修正を行う。	4,633,559	国際航業(株) 静岡支店	随 意 契 約
標 準 宅 地 不 動 産 鑑 定 業 務 (時 点 修 正)	固定資産評価基準第1章第12節二の規定に基づき、評価額に土地価格の下落に伴う修正を加えるため、標準宅地372地点について平成29年7月1日から平成30年7月1日までの1年間の修正率を求める。	4,419,360	静岡県不動産 鑑定協同組合	随 意 契 約

第3節 戸籍住民基本台帳費

戸籍住民基本台帳費

戸籍法、住民基本台帳法等に基づき、迅速で正確な事務処理に努め、市民サービスの向上を図りました。

1 戸籍

(1) 本籍数及び本籍人口数(平成31年3月31日現在)

本 籍 数	本 籍 人 口 数
58,558	141,532人

(2) 戸籍届出事件数（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

（単位：件）

事件の種類	総数	届出			他市町村から送付
		本籍人	非本籍人	計	
出生	1,209	657	233	890	319
死亡	1,675	1,291	173	1,464	211
婚姻	1,229	460	51	511	718
離婚	357	212	8	220	137
養子縁組	141	96	0	96	45
養子離縁	44	28	0	28	16
入籍	311	213	6	219	92
転籍	587	375	1	376	211
その他	357	250	15	265	92
合計	5,910	3,582	487	4,069	1,841

2 住民基本台帳

(1) 住民基本台帳人口及び世帯数（平成31年3月31日現在）

男	女	計	世帯数
65,756人 うち外国人（1,180人）	66,895人 うち外国人（1,068人）	132,651人 うち外国人（2,248人）	56,506世帯 うち外国人（1,366世帯）

(2) 外国人住民基本台帳記載国籍別人数（平成31年3月31日現在）

（単位：人）

国名	人数	国名	人数
ベトナム	480	ネパール	72
ブラジル	404	ボリビア	39
中国	379	タイ	25
フィリピン	286	パキスタン	21
ペルー	124	ミャンマー	19
韓国又は朝鮮	101	台湾	18
インドネシア	100	その他28か国	93
スリランカ	87	合計	2,248

(3) 住民基本台帳事務取扱件数（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

（単位：件）

転入	転出	転居	世帯変更	出生	死亡	職権修正	戸籍附票処理	その他	計
3,528	3,493	2,634	479	860	1,471	2,384	8,851	159	23,859

3 印鑑登録

(1) 印鑑登録者数（平成31年3月31日現在）

8万9,019人

(2) 印鑑登録件数（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

4,083件

4 証明書交付状況 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

種 別		件数(件)	手数料(円)	種 別		件数(件)	手数料(円)
戸 籍	有 料	21,956	9,880,200	印 鑑 証 明	有 料	41,112	12,333,600
	減免等	2,955			減免等	133	
除籍・改製原戸籍	有 料	12,539	9,404,250	身 分 証 明 書	有 料	1,358	407,400
	減免等	4,679			減免等	0	
戸 籍 証 明	有 料	453	221,550	個人番号カード 再 発 行	有 料	46	36,800
	減免等	41			減免等	12	
住 民 票 の 写 し	有 料	59,069	17,720,700	通 知 カ ー ド 再 発 行	有 料	911	455,500
	減免等	3,946			減免等	28	
戸 籍 の 附 票	有 料	2,736	820,800	臨 時 運 行 許 可	有 料	1,272	954,000
	減免等	2,844			減免等	0	
住 民 票 記 載 事 項 証 明 書	有 料	1,050	315,000	そ の 他 の 証 明	有 料	290	87,000
	減免等	350			減免等	138	
住 民 基 本 台 帳 閲 覧	有 料	253	75,900	合 計	有 料	143,045	52,712,700
	減免等	1,778			減免等	16,904	

5 旅券

旅券申請交付件数 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(単位：件)

区 分	申 請	交 付
5 年 用	1,776	1,801
10 年 用	1,659	1,645
変 更	72	64
増 補	4	4
合 計	3,511	3,514

6 個人番号カード

個人番号カード交付件数 (平成30年4月1日～平成31年3月31日)

区 分	平日開庁実施分	日曜開庁実施分	計	交付総数	交付率
日数(日)		12		(平成31年3月31日現在)	
交付枚数(枚)	1,113	156	1,269	14,067	10.5%

第4節 選挙費

1 選挙管理委員会費

(1) 選挙人名簿登録者数

区 分	登 録 者 数 (人)		
	男	女	合 計
6月定時登録(平成30年6月1日現在)	54,163	56,377	110,540
9月定時登録(平成30年9月3日現在)	54,071	56,193	110,264
12月定時登録(平成30年12月3日現在)	54,063	56,152	110,215
3月定時登録(平成31年3月1日現在)	54,052	56,115	110,167

(2) 検察審査会(沼津検察審査会)
検察審査員候補者予定者の選定(42人)

(3) 裁判員制度(静岡地方裁判所沼津支部管轄区域)
裁判員候補者予定者の選定(225人)

2 明るい選挙推進費

明るい選挙推進事業

(1) 啓発事業

- ア 明るい選挙啓発ポスターコンクールの開催 応募総数137点
- イ 街頭啓発として、富士山御神火まつり市中パレードに参加
- ウ 新有権者(18歳)に対するバースデイカードの作成(宛名書き)及び発送

(2) 組織活動

- ア 富士宮市明るい選挙推進協議会による啓発活動
- イ 静岡県明るい選挙推進協議会及び静岡県東部明るい選挙推進協議会の各種事業への参加

3 選挙費

各種選挙の執行状況

区 分	執行年月日	投 票			開 票	
		有権者(人)	投票者(人)	投票率(%)	有効投票(票)	無効投票(票)
上井出財産区 議会議員選挙	平成30年6月10日	1,971		無	投票	
白糸財産区 議会議員選挙	平成30年8月6日	1,163		無	投票	

第5節 統計調査費

1 統計調査総務費

統計調査員確保対策事業

富士宮市登録統計調査員の資質向上のために研修会を実施しました。

実施日 平成31年3月6日
実施場所 富士宮市駅前交流センターきらら2階会議室
参加人数 29人

2 各種統計調査費

基幹統計調査事業

統計法に基づき基幹統計調査を実施しました。

調 査 名	調査基準日	調査周期	調査客体	調査員数／ 指導員数(人)
学 校 基 本 調 査	5月1日	毎年	55校	—
静 岡 県 人 口 推 計	毎月1日	毎月	—	—
静 岡 県 年 齢 別 人 口 推 計	10月1日	毎年	—	—
工 業 統 計 調 査	6月1日	毎年	582事業所	18／2
住 宅・土 地 統 計 調 査	10月1日	5年	2,907世帯	68／7

第6節 監査委員費

監査委員費

1 決算審査

地方自治法第233条第2項及び地方公営企業法第30条第2項の規定に基づき、平成29年度各種会計の決算審査を実施しました。

会 計 名	実施月	対 象 課 等	審 査 の 期 間	意見書の提出日
一 般・特 別 計 会	6	市議会事務局、農業委員会事務局、消防本部、選挙管理委員会事務局 教育部…教育総務課（小・中学校）、学校教育課、社会教育課、文化課、スポーツ振興課、学校給食センター、図書館 水道部…水道業務課、水道工務課	平成30年6月6日 ～平成30年8月30日	平成30年9月3日
	7	総務部…行政課、人事課、契約管理課、工事検査課 企画部…企画戦略課、秘書課、情報発信課、電算統計課、富士山世界遺産課 財政部…資産活用課、収納課、市民税課、資産税課 市民部…市民生活課、市民交流課、市民課、保険年金課、出張所 保健福祉部…福祉企画課、高齢介護支援課、福祉総合相談課、子ども未来課（保育園）、健康増進課、障がい療育支援課（あすなろ園） 水道部…下水道課（生活排水処理センター） 危機管理局 会計管理局		
	8	財政部…財政課 産業振興部…農業政策課、観光課、商工振興課 環境部…環境企画課、生活環境課、花と緑と水の課、清掃センター 都市整備部…管理課、道路課、河川課、都市計画課、都市整備課、建築住宅課		
白糸財産区特別会計	7	市民部…白糸出張所	平成30年7月5日 ～平成30年9月5日	平成30年9月5日
上井出財産区特別会計	7	市民部…上井出出張所	平成30年7月5日 ～平成30年9月3日	平成30年9月3日
水道事業会計	6	水道部…水道業務課、水道工務課	平成30年6月6日 ～平成30年8月30日	平成30年9月3日
病院事業会計	6	市立病院	平成30年6月6日 ～平成30年8月30日	平成30年9月3日

2 財政健全化判断比率等審査

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条及び第22条の規定に基づき、健全化判断比率及び資金不足比率の審査を実施しました。

会計名	審査内容	審査結果	実施日
水道事業会計	資金不足比率	資金不足なし	平成30年6月6日
病院事業会計	資金不足比率	資金不足なし	平成30年6月6日
下水道事業特別会計	資金不足比率	資金不足なし	平成30年7月19日
農業集落排水事業特別会計	資金不足比率	資金不足なし	平成30年7月19日
普通会計	健全化判断比率	特に指摘事項なし	平成30年8月9日

3 例月出納検査

地方自治法第235条の2第1項の規定に基づいて毎月25日から3日以内に期日を定め、一般会計、特別会計（北山財産区、国民健康保健事業、上井出区財産区、猪之頭区財産区、下水道事業、根原区財産区、介護保険事業、後期高齢者医療事業、農業集落排水事業）、白糸財産区特別会計、上井出財産区特別会計、水道事業会計及び病院事業会計の現金出納及び事業の経営状況について検査しました。

4 定期監査

地方自治法第199条第4項の規定に基づき、年度当初に監査年間計画を定め、現年度分定期監査を次のとおり実施しました。

実施月	対 象 課 等
9	市議会事務局、選挙管理委員会事務局、農業委員会事務局、消防本部
10	教 育 部…教育総務課（小・中学校）、学校教育課、社会教育課、文化課、学校給食センター、図書館
11	総務部…行政課、人事課、契約管理課、工事検査課 企画部…企画戦略課、秘書課、情報発信課、電算統計課、富士山世界遺産課 財政部…財政課、資産活用課、収納課、市民税課、資産税課 市民部…市民生活課、市民交流課、市民課、保険年金課、出張所 教育部…スポーツ振興課 危機管理局
12	保健福祉部…福祉企画課、高齢介護支援課、福祉総合相談課、子ども未来課（保育園）、健康増進課、障がい療育支援課（あすなろ園） 会計管理局
1	産業振興部…農業政策課、観光課、商工振興課 環境部…環境企画課、生活環境課、花と緑と水の課、清掃センター 水道部…水道業務課、水道工務課、下水道課（生活排水処理センター） 市立病院
2	都市整備部…管理課、道路課、河川課、都市計画課、都市整備課、建築住宅課

5 財政援助団体等監査

地方自治法第199条第7項の規定に基づき、市が財政的援助を与えている団体等の監査を実施しました。

指定管理者の名称	施設名	所管部署	監査の期間	監査の概要
富士宮市体育協会・地域ステップアップサービスグループ	富士宮市体育施設	教育部 スポーツ振興課	平成30年11月20日～ 平成30年12月19日	平成29年度の財政的援助の団体等のうち指定管理者に係る出納その他の事務の執行が、適正かつ効率的に行われているかについて実施

6 貯蔵品実地棚卸し検査の立会い

水道、病院の貯蔵品実地棚卸しに立ち会い、併せて保管状況について調査しました。

7 備品の管理状況調査

庁舎等の施設の備品が適正に管理保管されているか、調査対象課の立会いの下、調査を実施し、管理状況を確認しました。

8 市職員が経理を担当している外郭団体等の調査

負担金、補助金等の財政的援助を与えている団体の経理事務を市職員が行い、かつ、会計管理局を經由していないものについて、出納その他の事務執行が適正かつ効率的に行われているかを調査しました。

9 原材料支給現場調査

不特定多数の人が利用する道路、用水路等の整備のため、地元から要望のあった原材料を支給した道路課、河川課、農業政策課、下水道課の支給状況を把握し、支給した数量と施工の状況を確認しました。

(原材料支給件数 107件 うち現場調査件数 17件)

10 工事現場調査

定期監査に関連した工事現場の実態を把握するため、担当課の立会いの下に下記の調査を実施しました。

(1) 平成30年度 社会資本整備総合交付金事業 2級市道平山見返線交差点改良工事

(2) 平成30年度 「道の駅」朝霧高原長寿命化工事

11 住民監査請求による監査

地方自治法第242条第1項の規定に基づき、住民からの請求について監査を行い、監査の内容と結果を請求人、議会及び市長に通知し、かつ告示及びホームページで公表しました。

(請求件数4件 うち監査の結果、棄却したもの4件)

監 査 対 象 事 項	監査結果
個人が負担すべき排水管撤去工事、測量業務に、市が違法又は不当に公金を支出している。	棄却
個人が道路占用許可を得ることなく市道内に排水管及び側溝を設置し占用しており、市は違法又は不当に財産の管理を怠っている。また公金の賦課若しくは徴収を怠っている。	棄却
個人が道路占用許可を得ることなく市道内に排水管を設置し占用しており、市は違法又は不当に財産の管理を怠っている。また公金の賦課若しくは徴収を怠っている。	棄却
市道修繕業務に係る支出関係書類が工事内容と整合せず、架空請求及び不正支出である。	棄却